

millésime Bio

「チャレンジ・ミレジム・ビオ」コンクール

「チャレンジ・ミレジム・ビオ」は、有機農法によるワインのプロフェッショナルが集う国際見本市「ミレジム・ビオ」で行われるコンクールです。このコンクールはラングドック＝ルシヨン地方有機ワイン関連業者協会（AIVB-LR）が主催し、毎年1月末に開催される見本市に先立って11月に行われており、現行の有機農業に関する欧州規則を遵守して生産されたすべての有機ワインに出品資格があります。ただし有機農業へ転換中のブドウ畑から生産されたワインは認められません。

コンクールの目的：

- 有機ワインの質の高さを業界関係者および一般の人たちに知らせる
- 有機ワイン生産者たちのたゆまぬ品質探究を奨励する
- 見本市出展者のワインの中から、最優秀ワインおよび品質と価格のバランスのよいワインを見出す

コンセプト：

毎年このコンクールには、数百点ものワインが出品されます。ワインは種類（赤、ロゼ、白、スイート、スパークリング）、生産国および主な生産地方に分類されません。審査委員長はフランスまたは海外の著名なプロが務め、審査員はワイン購買関連職種のプロ（ソムリエ、仲買人、販売業者、輸入業者など）、醸造技術者、専門誌のジャーナリストです。ワインは銘柄が分からないようにして出され、試飲はブラインドテスト行われます。審査員はワインの特徴ではなく、むしろ自分の気に入るワインを探します。審査員特別表彰には、金メダル受賞ワインの中から最優秀のものが選ばれます。

効果：

「チャレンジ・ミレジム・ビオ」コンクールでメダルを受賞すると、バイヤー、ワインショップ、仲買業者、輸入業者たちへの商品価値が高まります。なぜならばこのコンクールには、以下のようなメリットがあるからです。

- フランス国内にとどまらず、国際的な知名度
- ブラインドテストによる試飲の公平さ
- 審査結果の厳正な管理と素早い伝達

コンクールでは受賞ワインを紹介するパンフレットが発行され、インターネット上や専門誌への広報活動が行われます。また「ミレジム・ビオ」見本市開催期間中、受賞ワインは「チャレンジ・ミレジム・ビオ・バー」で、無料で試飲されます。さらには、授賞式が見本市期間中に行われます。

それでは「チャレンジ・ミレジム・ビオ」コンクールでお会いしましょう！